

ROM 番号	
--------	--

ルネサス8 ビットシングルチップマイクロコンピュータ
M38238G8-XXXFP/HP
QzROM 書き込み確認書

受付欄	年 月 日	
	課長印	担当者印

(注) 印をすべて記入ください。

貴社 記入欄	貴社名	TEL 様 ()	発行 印	責任者印
	発行日	年 月 日		

1. ご確認表

発注される品種名を指定してください。

フロッピーディスクで発注される場合は 3.5"2HD/IBMformat を用意してください。1マスクファイル当たりフロッピーディスクが1枚必要になります。

マイクロコンピュータ型名 M38238G8-XXXFP M38238G8-XXXHP

ファイルコード (16進表示)

マスクファイル名 .MSK(英数字8桁)

(ご注意) 下記のROMデータ領域以外には、データを入れないでください。

ROMデータ領域 8080₁₆ ~ FFFD₁₆ 番地

ROMオプションデータ領域 10₁₆ 番地

連絡事項 (ルネサス 貴社)

注1. ROMデータご確認依頼

当社では提出いただいたファイルの内、マスクファイル変換ユーティリティで生成されたマスクファイルを処理してROM書き込みを行います。したがって、このマスクファイルと生成される製品に書き込まれたROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくマスクファイルの内容については十分に確認をお願いします。

量産納入の初品にて、必ずシステムとしての機能確認をお願いします。問題があった場合は、早急にご連絡ください。
初品納入後、二週間以内にご連絡無き場合には、問題が無かったものと判断させていただきます。

注2 ROMオプション (マスク変換ユーティリティ内では"マスクオプション"表記)

ご発注されるROMオプションデータの番地 (10₁₆ 番地)には、次のデータのいずれかをご設定ください。

但しプロテクトしない場合には、第三者にROMデータを読み出される可能性があります。

ROMデータをプロテクトする場合 10₁₆ 番地

ROMデータをプロテクトしない場合 10₁₆ 番地

(ご注意) ROMオプションデータの番地 (10₁₆ 番地)に上記データ以外の設定をされた場合、または未設定の場合は、弊社でのROMデータ作成が出来ませんので、データの再提出をお願いすることになります。

注3. マーク指定

別紙のマーク指定書によりマーク指定をすることが可能です。マーク指定はパッケージの形状により異なります。

M38238G8-XXXFPの場合は80P6Nの、M38238G8-XXXHPの場合は80P6Qのマーク指定書に必要事項を記入のうえ、本QzROM書き込み確認書に添付して提出ください。

(ご注意) QzROMマイコンでの特殊字体マーキング (貴社商標など) は対応できません。

ルネサス8 ビットシングルチップマイクロコンピュータ

M38238G8-XXXFP/HP

QzROM 書き込み確認書

2. ご使用条件について

当社製品検査の参考とさせていただきますので、発注される製品のご使用条件について質問します。

- (1) メインクロックの源発振は次のどの条件でご使用されますか？

セラミック共振子
外部クロック入力
水晶発振
その他()

その周波数は何 MHz ですか？
 $f(X_{IN}) =$ MHz

- (2) サブクロックの源発振は次のどの条件でご使用されますか？

水晶発振
その他()
オンチップオシレータ

その周波数は何 kHz ですか？
 $f(X_{CIN}) =$ kHz

- (3) 電源電圧は何 V でご使用されますか？

標準 = V 最小 = V 最大 = V

- (4) 周囲温度は何 でご使用されますか？

標準 = 最小 = 最大 =

- (5) クロック分周比はどの条件で使用されますか？

2 分周モード ($f() = f(X_{IN})/2$) 4 分周モード ($f() = f(X_{IN})/4$)
8 分周モード ($f() = f(X_{IN})/8$)

- (6) P71/XCIN、P70/XCOUT 端子は次のどの条件でご使用されますか？

P71、P70 XCIN、XCOUT

- (7) LCD 駆動回路はどのような条件でご使用されますか？

LCD 駆動制御回路 使用する 使用しない

時分割数 4 時分割 3 時分割 2 時分割

LCD 電源電圧 (VL3) の範囲 最小 = V 最大 = V

使用セグメント端子数 本

- (8) タイマは次のどのような設定でご使用されますか？

タイマ X タイマモード パルス出力モード イベントカウンタモード

 パルス幅測定モード 使用しない

タイマ Y タイマモード 周期測定モード イベントカウンタモード

 パルス幅 HL 連続測定モード 使用しない

- (9) シリアル I/O は次のどのような設定でご使用されますか？

クロック同期形 UART 形 使用しない

- (10) A/D コンバータは次のどのような設定でご使用されますか？

変換モード 8 ビット A/D 10 ビット A/D 使用しない

変換速度 $f(X_{IN})/2$ $f(X_{IN})$ オンチップオシレータ

- (11) WDT はご使用されますか？

使用する 使用しない

- (12) ROM 訂正機能はご使用されますか？

ROM 訂正機能 使用する 使用しない

ご協力ありがとうございました。

3. 特記事項